

支援機関名：岡山県よろず支援拠点

創業支援に関する強み・特徴など

岡山県よろず支援拠点は、創業支援にあたり、ゼネラリストとスペシャリストのコーディネーターを揃えて、土日祝日を問わず相談窓口（対面、WEBの両方に対応）を設けています。

ゼネラリストとは、創業者が抱える創業に向けた課題を広く、総合的に分析、抽出、把握すると共に、創業に向けた事業計画書の策定（補助金活用や融資のための計画策定を含む）を伴走支援できる専門家です。一方、スペシャリストは各分野における第一級の専門家であり、ゼネラリストが抽出した、創業に向けて必要となる課題の解決を図ることができる専門家です。主にゼネラリストとしては公的支援の経験が豊富なチーフ、サブチーフや中小企業診断士が対応し、スペシャリストとしては弁護士や税理士、社会保険労務士といった士業に加え、建築士、ITコンサルタント、デザイナー、マーケター、現役銀行員、人材採用コンサルタントなどの多彩な専門家を揃えて、ハード面からソフト面まで各種の課題解決に応えられる体制を整えています。また、他の機関にはない特徴の一つとして、現役の創業経営者が相談対応を行える体制を整えており、経営者目線のビジネスモデルの壁打ちや経営者マインドの醸成など、専門家には提供できないアドバイスが行えます。こうしたゼネラリストを中心に、スペシャリストや経営者が連携してワンストップで創業支援にあたる体制が岡山県よろず支援拠点の大きな特徴と言えます。

また、さらに創業支援体制を充実させる取り組みとして、以下のようなことも行っています。

- ミニセミナー、勉強会など、創業あるいは創業後に役立つ経営知識を学べる場の提供
- 岡山市との連携により、認定連携創業支援等事業者としての特定創業支援等事業を実施
- よろずカフェという参加者同士の交流の場を提供し、横の繋がり（人脈）の形成に寄与
- 創業後も定点観測による創業計画、事業計画遂行状況のフォローアップと伴走支援の体制

※各支援機関が利用者に対してPRしたい事項を記載下さい。